

未来へ「継ぐ」

太田よし のり
oota yoshinori

後援会 会員拡大リーフレット



不屈 不撓

▲強い意志と情熱
↓この地域を困難な中
で守り抜く

討議資料

太田よしのり後援会事務所 〒637-0230 五條市西吉野町城戸408-1 TEL:0747-33-0177 FAX0747-33-9888

市政の新たな飛躍に向けて

国や県・
周辺自治体との
連携強化

有利な財源の確保や広域連携による
市負担の抑制へ

3▶

- ・県とのまちづくり協定の具体化
- ・国、県主催事業の誘致による地域振興 他

安心して子育てが
できるまちづくり

学校適正化の推進等による教育環境
の向上へ

4▶

- ・認定こども園整備
- ・学校適正化の推進
- ・情報教育の推進 他



人に優しい
まちづくり

子ども、高齢者、障害のある人を
支える地域づくりへ

5▶

- ・いじめや虐待防止の取り組みの推進
- ・新花咲寮の整備
- ・障害者支援の充実
- ・地域包括ケアシステムの構築 他

すすめます!

5つの公約
(マニフェスト)

防災・減災の
まちづくり

市民の皆さまがさらに安心・安全に
暮らせる環境整備へ

1▶

- ・陸上自衛隊駐屯地の誘致
- ・県広域防災拠点誘致の促進
- ・公共施設の耐震化
- ・消防団の活性化
- ・交通安全対策 他

行財政改革を
積極的に

市民目線の対応で、市民に役立つ、
市民に親しまれる市役所へ

2▶

- ・市役所新庁舎の整備
- ・職員パワーアップ人事の推進
- ・市財政の健全化 他

太田よしのりプロフィール

- 生年月日 昭和36年10月23日生(57歳)
- 最終学歴 日本文理大学工学部土木工学科卒
- 平成 7年 4月～平成 17年 9月
西吉野村議会議員
- 平成 17年11月～平成 23年 4月
五條市議会議員
- 平成 23年 4月～平成 27年 4月
五條市長(1期目)
- 平成 27年 4月～
五條市長(2期目)

Facebookやっています

【五條市長の活動日誌】
より早く皆様に活動記録を発信
<https://www.facebook.com/gojo.shicho/>



太田よしのり後援会 入会申込書 (FAXでお申し込みください)

ふりがな			ご年齢	
お名前				才
住所	〒 -			
お電話	e-mail			

太田よしのり後援会 事務所
〒637-0230 奈良県五條市西吉野町城戸408-1

TEL.0747-33-0177
FAX.0747-33-9888

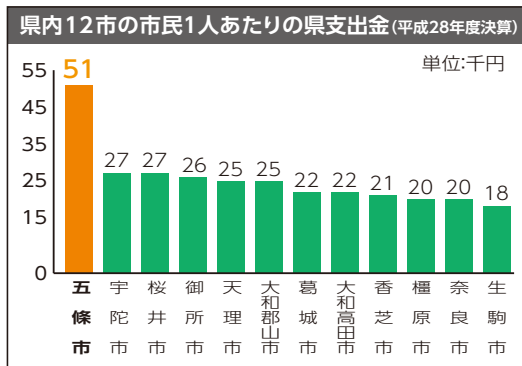
E-mail ma63st84ml@kcn.jp
URL <https://www.otayoshinori.com>

県との連携さらに強化

市民1人あたりの県支出金、 県内12市で最多

奈良県と五條市は「まちづくりに関する包括協定」を平成27年に締結したことを機に、人的交流を積極的に行い、さまざまな市政課題や県政課題に対して共に取り組み、両者の関係性を強化してきました。

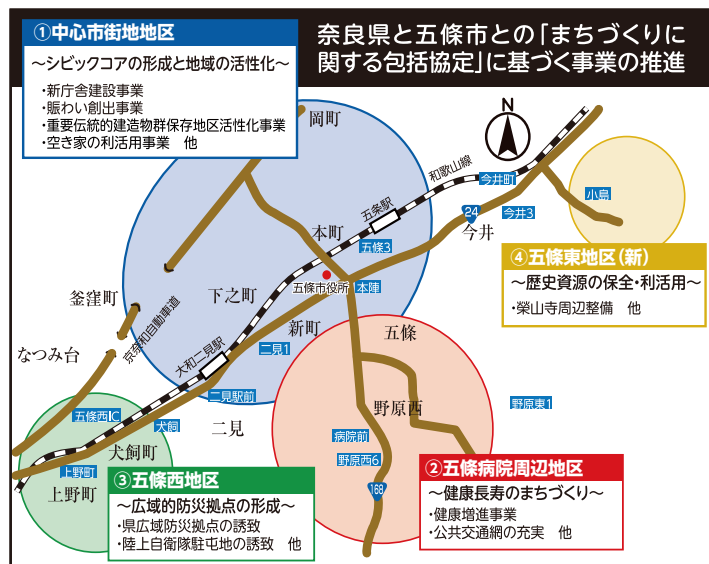
平成28年度、県内12市の一般会計決算のうち、五條市は県支出金が市民1人あたり5万1000円＝**グラフ参照**＝と最も多くなっています。



4つのエリアに分け 特徴ある事業を実施

五條市では奈良県とのまちづくりに関する包括協定に基づき、魅力あるまちづくりを進めています。具体的には、市内を4つのエリア＝**地図参照**＝に分け、それぞれに特徴ある事業を実施するもので、まちづくりの拠点となる施設の整備や市が主催する地域の賑わいづくりのためのイベントなどに対して県の補助を受けることができるようになるものです。

新年度は、すでに包括協定の締結を終えている中心市街地地区、五條病院周辺地区、五條西地区に続き榮山寺を中心とする五條東地区について、協定の締結を進めてまいります。



市のまちづくりが加速

五條市のシンボルへ 県内初の国、県、市の 各種窓口が集約した市役所

県内初の国、県、市の各種窓口が集約した市役所(旧五條高校跡地)の建設は、2021年度の運用開始に向け、現在、取り組みを進めています。新庁舎にはハローワーク(国)、保健所・土木事務所・南部農林事務所(県)と市役所が入り、市民の方々へのワンストップのサービスがご提供できます。

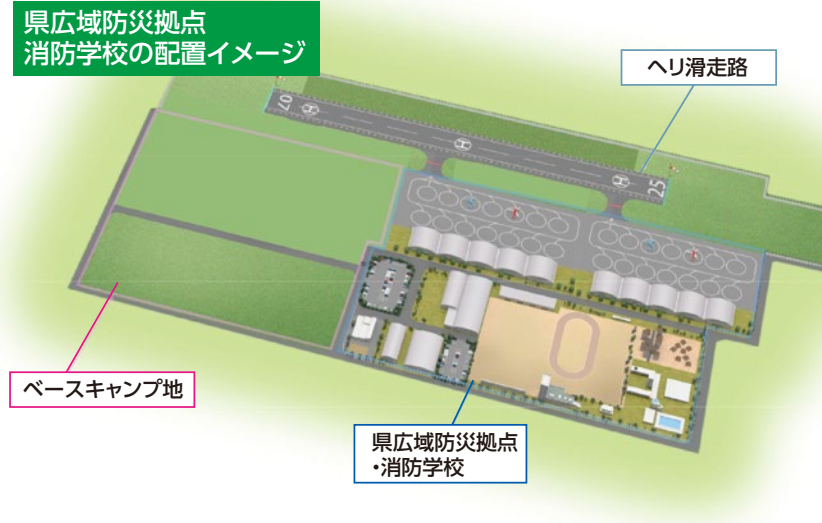


リニア、奈良市ー関空ルート、 中間駅を五條市へ

奈良県が誘致を進めているリニア中央新幹線の奈良市付近の新駅と、関西国際空港を約25分で結ぶルート構想＝**地図参照**＝が明らかにされ、五條市を通り、中間駅が設置される内容になっています。将来、リニアと空路を使われ来県される観光客が、五條市を通り、訪れられるチャンスが増えることが期待されます。



防災力を確かなものへ



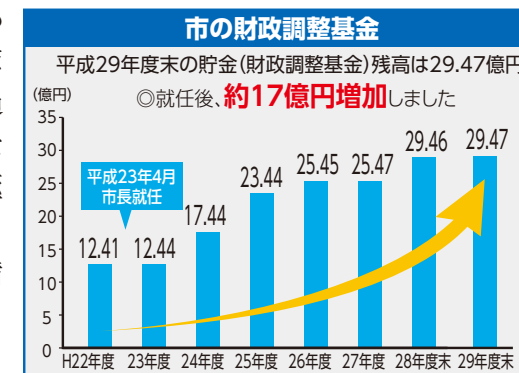
陸上自衛隊駐屯地の 誘致に向けて着実な歩み

五條市と県が締結した「まちづくりに関する包括協定」に基づき、阪合部地区を中心とするエリアに県広域防災拠点を開設することを目指しています。紀伊半島大水害の教訓を生かし、近い将来の発生が懸念されている南海トラフ巨大地震に備え、さらに陸上自衛隊駐屯地の誘致ができる施設、ヘリポートなどの整備を進めています。

有利な補助金や起債を 積極的に活用

平成29年度末における市の借金残高は約357億1000万円で、市長就任時と比較して約65億円減少しました。また、市の貯金にあたる「財政調整基金」は、同年度末で29億4700万円を積み立て、就任前から約17億円が増加しました。

しかし、普通交付税の減少などにより市の財政状況は非常に厳しいものとなっています。今後は、過疎債や有利な補助金を積極的に活用し、市の基盤整備を進めます。



財政の健全化

住んでてよかったまちづくり